

一憎悪集団一

08/1/8~2/13

カエサル名言に「寛容」があると言う。他民族を束ねて大団結を計るに「些細な違い」に一々目くじらでは覚束ない、これは必須重大要件の認識にあり、和解歩み寄り思案の存在があるが難しい。時代はまさに首の皮一枚でつながる「地球温暖化危機の地獄 2丁目!」、**生活法激変**がないと救済がなかりう!。なぜならば世界政治経済格差進行と上記未曾有危機は常識超えの優生思想にある**国際秘密憎悪少数高位集団**が長期に陰謀して来たからだ!!。

我等**低位派多数集団**が勝利する条件は一つ、**真実平等博愛**を核に大同団結のみである。
反平等反博愛が悪魔で、**真実とは個人意見でないからだ!、真理とは実現可能の意味!**

その存在とは「些細な違い」に一々目くじらで、頑として保守体勢温存にファシズム的隠密行動する集団、反社会的犯罪過去があり、その暴露を恐れ、**その本質は政治行政公金に長期に渡り巢食う既得権力集団と民間で彼らと同一歩調にある世襲勢力でもある。**

背景に戦後以来表向きでは国粹主義的言動、もしくは大衆味方を偽装する左翼的言動で装い、その背景頂点には少数世襲欧米支配層を戴き、米国日本占領政策に影で意識無意識に協力に動いた者たちでもある。天皇体勢や米国諜報機関との秘密関係を持つ事で慢心、且つ社会的犯罪履歴ではひたすら秘密隠蔽に奔走、「人を騙しと脅して操作」の陰険狡猾危険で唯我独尊の憎悪動機で動作する確信犯存在。

[1]:「生活が第一」主題の政党が抱える本質敵=公金既得権力亡者!。

理屈は至って簡明にある。政治により国民福祉を図るには従来の公金既得権を崩し、その分捕りで国民福祉に供給する会計になるからだ。政治とは税金の使い方だから明白。歳入面からは既得優遇にある権益者に課税とも言える。となると [08 予算総額](#) から見れば、

(1)社会保障=21.7771兆(26.2%):国民生活だから当然1位。

(2)国債費用=20.1632兆(24.3%):**銀行**と富裕層国民自身。

「昔は国債は違法にあった。本来ある者への課税を利子供給で2重犯罪的」。

(3)地方交付=15.6136兆(18.8%):(4)公共事業=6.7352兆(8.1%):

(5)文教科学=5.3040兆(6.4%):

(6)防衛費=4.7793兆(5.8%):戦争をやるつもりもないのに何故巨額!**軍需産業**。

「米国は産軍複合体支配と言われ、之が日本にも類似構造悪をもたらしてる」。

「国民生命と財を守ると嘯き、小泉横須賀は産軍警察行政複合体独裁支配の悪都市」。

(7)ODA=0.7002兆(0.8%):

(8)総額B=83.0613兆(100%)

(9)国家公務員推定人件費=[93.3万人](#)×[平均40.0685円](#)×12月=4.555兆(5.5%):

「**国家公務員**人件費は防衛費並み巨額産業に準じる、だから公務員労組機能が甚大！。

地方公務員は304.6万人、彼ら単純推定総額 $= (304.6/93.3) \times 4.555$ 兆 $= 14.9$ 兆。

公務員推定総額 $= 15+5=20$ 兆円/GDP500兆 $= 4\%$ 。

確かに公務員労組は一大組織、之にイチャ文つければ選挙が危うい。

[2]：日本の国家公務員の反社会的大罪！

①戦後GHQ支配以来の国家政治警察体制：

民間企業が一つ悪さをすれば、即企業存命にかかわる危機、だが公務員等は別格だ！。

世の中には多忙であってはならない商売がある。それが軍事、医療、警察だ。極端な話、警官が事務所で暇をもてあまして囲碁将棋でもやっても誰も文句言えない世情こそが理想なのだが、日本人の悪い癖で忙しくなくては不安だと言うのが逆さま警察エリートの超愚、その巨悪典型が長年泳ぎ放しで無法し放題だったあの麻原オーム、立花隆氏の「オームの深い闇(週刊文春)」によれば教団内部には長期潜在密偵が潜伏、内部情報は抜けてたらしい。だとするとあの霞ヶ関サリン事件は公安警察承知の下での仕業、常識では到底及ばない謎、何の為か？。米国ビジネス大学院教程では「自ら危機を演出し、それを好機に換える技術」があると言う。オーム95年以後の日本犯罪は量と質で激変、警察は多忙を極める様になった。警官も増員と言う具合。日本警察は刑事警察でなく、公安=政治警察支配が常識、東大法学部秀才の牙城！霞ヶ関官僚も類似、彼らが己利益に仕組むあの特殊法人設立と天下り退職金獲得システムのスサマジサを見るべし。金が欲しければ自力民間でやれ。

②社会保険庁腐敗と国民生活保証放棄の超大罪：

本章[2]本質は社会福祉支出が増大すると己の首が飛ぶ、己の既成利権が崩壊するのエゴにある。共に生きようと神仏勅命に逆らう、己保身の為に国民はできる限り、年金前年齢でくたばってくれの悪魔思想。

一般常識としてはそこまで悪人になるとは信じがたいだろう。承知の如くドイツナチスは前大戦中に欧州でのユダヤ人、ジプシ等の人種抹殺を計画、実際に強制収容所ガス室で600万犠牲者を工場化実現した。この発想のナチスがペーパークリップ作戦で米に人材技術直輸入で創設されたのが米国CIA(悪魔的超悪事陰謀の天才憎悪集団)、その彼らが戦後GHQの日本支配の為に強制した占領下人脈網を基礎に形成されたのが戦後日本のCIA網、警察-報道や官僚行政内部、民間等にも浸透したのである。筆者知見ではCIA協力的組織の宗教指導者や偽装左翼運動家のめぼしい所に行政出身者が多い事で気が付いた次第。行政内部に意識-無意識の協力者多数が居るのは確実！<民間ではそんな事できる金と暇がない>。官僚行政独裁の革命化には国民が飢えて怒り到達せねばできない、今は資本主義加速を精一杯お手伝いし、その終末を待望すると言う理論が誠しやかに信じられてる節がある。

③厚生省危険放置の未必？大罪：

エイズ、肝炎(患者総数 350 万、之の数は尋常でない、皆医療介在の人為)、
アスベスト<米軍基地横須賀の艦船補修部門では危険承知で作業をやらせた嫌疑>、
ディーゼル車危険粉塵の下方排気、日本以外は排気筒は上向き(肺癌死亡率 1 位)、
医療研修制度改悪による医師の都市集中と地方危機、産科医療制度危機、
糖尿病蔓延と医療費総額 1/3、医療従事者過剰労働形態(当然患者が危険に晒される)、
これらを有能な霞ヶ関永田町の政治行政無能と言うには結果が余りに悲惨過ぎる！

*昨日東京 12ch で医療問題が上がった、然るに掛かり付け医師制度で大病院の
3 時間待ち 3 分医療の解消をとの提案では、**自民**(平沢議員)、**共産**(元医師小池議員)
社民(福島党首)が反対、賛成は民主党議員のみだった。医師側も多数が賛成した。

④**偽装左翼**と言うのは社会弱者問題、米国日本政府悪政等を取り上げ、その惨状等を
機関紙等の主要面に置く事で大衆味方を偽装するが、決して政策実現には動かない
口だけの偽装勢力。本気でない事は彼らが本サイト指摘の**歴史科学本質真相暴露と
一般普及**には頑と反対する実態から判別可能。偽装左翼には一つ終末待望論があり、
国民が食うに困窮する究極危機にならないと国民が革命に本気にならないと言う
一つの愚民思想がある。だから中途半端な改良民主主義は革命の敵と言う発想、
現状無知の国民姿勢では確かに一部事実、だから本サイトは国民の知的判断能力
底上げが目的。現状の腐敗進行的資本主義体制加速に協力する事が破綻を早め、
革命に繋がるのだと言う超愚思想での騙しく騙されやすい人だけが集められる！。
しかしその時点ではもはや手遅れ、結果は「**悪魔のお手伝い**」になるのだ!!。
宗教集団の場合では、現世界は悪魔支配と実は本当の事を教義で説教、それに対して
救済法がないので政治にも参加せず、ただ集団として厭世主義で**信者を政治隔離**。

⑤文部省教育行政の超大罪：

先日の TV で朝 2 時就寝、6 時起床の[**普通の小学校教師**]の超多忙生活&就業状況が紹介
されていた。近年鬱病罹患教師が倍増、かような違法異常勤務の行政放置では脳の元気ホ
ルモンが飢渴するは当然(筆者自身も睡眠妨害では似た事情経験で判る)、教師の無能など
で到底ないのだ！話によれば真面目教師ほどやられるという!!!この教育現場崩壊は
いずれ重大な成長期子供の**将来成果**に反映する事になるだろう。大学公的研究機関では
必要な研究が無視され、全く無意味な公大金研究がまかり通る問題を筆者は承知。
本サイトでは既に受験産業が真の生産性を持たない寄生虫産業性を指摘した。学校を終え
て更に学習塾での無意味な詰め込み教育は真の子供創造性(自由と批判精神)を破壊する。
之は学歴獲得個人利得では最大関心事だろうが、社会全体では損失の方が大なのである。
本来学校教育を蔑ろにし、しかも父兄に総額巨額負担を強いる 3 重の愚。

⑥米軍 CIA の日本ファシズム化実験都市：

あの小泉地元の米軍基地横須賀市では税金使用で環境悪化行政が行われるすごい腐敗！基地ではかつて軍艦での石綿工事従事者で障害者多数をだしたが、監視の米兵は承知でやらせたらしい。また沿岸に重金属を垂れ流したの話もある。夏場に暑い時期、外回りセールスマンが儉約で寄るのが公園、ところがやたらと葉っぱを詰めるのだ。しかもあっちもこっちも年中、之では日陰すらない。また安全には殆ど支障ない各所緑地までも大規模広域にセメント工事で徹底的に緑地を潰す。因みにセメント生産は鉄鋼アルミ同様に一番CO2排出量が多い。全く意味のない道路補修工事も罷り通り、工事騒音だけがお土産、また無用な外装工事も頻発、財政は赤字だと言うのに不思議に贈収賄摘発がない。夏場は景勝地で大勢だが殆ど冬場は人が来ない大公園を潰して美術館建設！、意味のない高架道路等で貴重な緑地潰しが目立つ。宅造でも徹底して緑地潰し、出来た宅地は完全セメント張りが多く、泥露出を徹底つぶし。かつて良好な砂浜海岸があったが、何と其の上に高架橋道路を作って日陰にしてしまった。地元では貴重な原生林のある防衛大敷地だが、其の原生林を潰して道路二つを並行させてやる馬鹿もある。緑、沿岸、山地、井戸、特に畑とかのともかく沿岸山野の資源的な所を目の仇きにしている。近年は横須賀では殆ど畑が一部例外地を除いて徹底潰しにある。筆者自身、自宅にプランタ等をやったが一人住まい留守中に荒らされる。自宅は昔は常識だった高めの雑木塀で珍しい部類になる。彼らの狡猾さは決して100%の悪事にしない事にある。本質では国民を大幅に裏切るあのNHK(9/11陰謀説は読売も朝日もやったがNHKはなし、また温暖化問題を最もやらない局)が偶に社会問題を深刻ぶって放映する舞台仕掛け同様に、大規模汚水処理では大金を賭けてる先進性を外部にみせびらかす(但し施設は海拔0メートル地帯にあり、近未来では水没可能性が濃い)。大量のゴミ焼却炉では見えないダイオキシン問題があるだろう。ちなみ横須賀では基地反対活動家の変死した話もある。この事が逆宣伝に利用できるのだろう。

⑦国家ご用達の傲慢企業-偽装左翼公務員-CIAドイツナチスコネクション：

日本最大の軍需産業は傲慢企業、明治以来の官庁御用達産業だった歴史もある。「ドイツの厳格な基準…」何やらのTVコマーシャルもここだったが、彼らの欠陥車隠しは半端でなかった事を記憶にあるだろう。それでも同車やドイツ車に乗る連中が実は結構コネてるのです。彼らは憎悪集団！、なん何と自国の破壊に手をかしているでないか！、軍需CIA派系の小泉もそうでした。彼らはナチス流のファシズム志向<組織のXX>。実はそこだけでないと思うが、筆者の商売=B波発電に関心を持つのも彼ら、筆者は全面改心するならば、売っても良いと考えてもいる。この商売が実用化されれば軍需産業無用に出来るエネルギー大型商売になる。それだけでないエネルギー電力こそは世界の命運を担う。最早化石燃料使用を中止しても温暖化進行の慣性が当面止まらないと言うIPCC研究者の見解もある、[ジュセリーノ氏予言](#)では2007/12/31日が決断の期限との天啓がある。

⑧憎悪動機形成の機構(悪魔の手口公開) :

「腐敗的要素を持つ人物を支配者に立てて、その周囲に息が通じた参謀を置き、これを操り人形にする」。……………ドイツナチス, パンセの謀略理論¹⁾。

①典型事例 :

世襲三代目政治家のついでこの間までの大問題総理小泉純一郎は何と婦女暴行前科2犯の現役衆議院代議士、これは当然ながら過去に元民主党平野議員が国会追求したそうだが、大マスコミは之を無視、国民には隠された。筆者自身もこの事実を知ったのは1996年秋口衆議院銀選挙での小泉チルドレン等大勝後に藤原肇氏の「小泉純一郎と日本の病理, 光文社, 1995」に寄ってだった。一度目は防衛長官の親父がもみ消し、二度目はやり手飯島秘書がもみ消したと言う。サイトにはもっと凄い内容が。だが政治として大問題は政策結果、

- (1)郵政民営化による日本最大300兆巨額資金の民営流動化、米国投資への門戸開放。
- (2)「痛みを耐えて構造改革」の掛け声風貌での国民騙しの結果、実情は雇用所得格差での貧富二極化推進、**富裕層の米国投資促進**、20年前の米国ベーカー国務長官の「日本の所得構造をtop heavyせよ」のまさに最終実現。
- (3)**政敵潰し**=反小泉と旧田中系地場派議員、論客多数の過誤発覚陰謀罠等での失墜陰謀、
- (4)かくてかつては少数異端派だった**CIA軍需派=旧福田系派閥が自民支配に!**

(5)総じて金の流れを米国に向け、日本政治権力を米国意向に忠実に動作する
CIA軍需派=旧福田系派閥自民党支配を確立した事に要約できる。

- (6)何故かような事になったか、腐敗憎悪動機の起源には己保身(犯罪逃亡)が動作して、その為に政治に最も必要な**利他主義**が全く動作しなくなる事だ。

②悪の道に誘い込んでの悪魔支配呪縛のメカニズム :

初めは小さい利己主義に誘い、更に犯罪までに誘導して己保身(犯罪逃亡)状況に追い込む。と成ると「之を暴露する勢力潰し」=**憎悪動機**が形成できる。

- (1)戦争発動責任(**戦犯逃れ腐敗**)の天皇制問題と右翼テロ、戦前憲法では軍部統帥権は天皇にあった。軍部暴走と言うのは戦後の作り話で、開戦決断は天皇がした。現在日本の既成権力=世襲財閥とは天皇家と閥閥を結ぶ旧華族等の勢力をさす。
- (2)社会エリートにある軍警察行政教育官僚等を金銭地位欲を利用して犯罪的行為に誘導、一度この罠にはまると暴露勢力への憎悪動機が形成できる。公務員給与人員削減計画に通じる**福祉予算増大にそむく犯罪行為多数**については既に述べた通り。
- (3)逆に**社会底辺等にある国民の憎悪動機**を利用して、偽装右翼左翼思想等で騙し社会混乱での人心不安増大国民利己主義化による「政治的に分裂させての支配」に利用する。

③競争、貧富格差増大、資源環境不安、政治経済社会不安等のいずれ要素も皆利己主義促進、之は直ぐに「**己利益に反する者への憎悪動機促進**」に通じる事になる=**非寛容化**。

- ④上記問題を最終解消するのが、科学政治歴史宗教の**真実真相**に目覚める事。

⑨ 真理真実とは実現(可能)＝悪魔騙しからの脱却! :

筆者は論理と現実接点の物理学に長期従事したが、其の「本質主役」は物質世界では肯定命題と否定命題が同時にW実現しないと言う無矛盾性という余りに当然な結論だ！と言う事は論理的真理とは実現(将来においては可能)の意味になる。物質現実世界の反対側にあるのが人間言語世界だ。ここでは嘘、誤りが暴走してるのだ・当然結末は秩序破綻！他方、将来未来の問題に関しては「理論」以外に推定手段がない！（実はもう一つあるが！）。

① 日本既成大マスコミは超狡猾な憎悪集団手先＝嘘、騙しの国民洗脳横暴機関、

この問題に関しては筆者過去サイトでも何度も言及した。敗戦後GHQ(後のCIA)は敗戦で捕らえた日本支配高位層にある人物多数を洗脳脅迫誘導で手先にして、彼らを戦後日本の中枢部に配置した。特に問題なのは情報宣伝機関(マスコミ、広告代理店)。この結果が上記主題である。「全ては米国利益とそれに使える日本支配体制安泰の為」と言う次第。だから実態は奴隷働き手である大多数国民を如何に騙し、制御するかになる。特に米国の覇権体制が頂点から下降に転じるブッシュ小泉以降、マスコミ悪化が顕著。

「彼らが嘘を言うというより、本当の事では沈黙してる内容が大問題にある!!」。

基本的には衆愚紙面番組主体にあり、だがそればかりではばれてしまうので、世間悪事を適せんば暴く事で正義漢ぶって素朴な国民を騙す。しかもマスコミ検閲合格の体制迎合派が茶の間を占拠し、しかも彼ら一部が保守政界に進出と言う政治も丸抱え。現代人にとり、マスコミは情報収集中枢＝脳神経部分に相当するから、之をやられると如何なる事態を引き起こすか想像に難くなかろう。現代最大の悪魔手先である!! 国民は高額購読料の広告ばかり満載の大新聞を少しいびってやっても良かろう。

- (1)基本手口は国民潜在意識を不安に迫いやり、己の保身＝利己主義化を促進する事。
真実真理を持って、国民一般が政治的大同団結する事の阻止が第一目的。勿論其の理由は戦後日本が米国の植民地であり、日本人実態が奴隷だからである。奴隷である意識を浮上させない為に国民過半数には物質的繁栄での虚栄競争を扇動する仕組み。
マスコミ大半の宣伝は経済主体での物質繁栄(虚栄競争促進)の広報に終始してる。
- (2)以下の②教育研究の学会研究者とも絡むが、完全科学を隠蔽する。その意味は物質世界以外の真空界がいわゆる宗教神仏霊世界である事!。超常予言は真理! だが不幸な事に一部例外を除き現宗教界は真理政治追究姿勢では腐敗体制迎合的。節度、倫理、慈愛を説く本物の宗教は経済競争主義の邪魔だからである。
- (3)近年はやたら犯罪報道が目立つのは国民潜在心理に他人不信＝利己主義助長の為。
- (4)政治本質からそらす為のスクリーン、スポーツ、セックス3S政策での国民愚民化策謀。
- (5)最近3Sの他にグルメ扇動もある。然るに医療費総額1/3が糖尿病治療費!
- (6)政治問題では政局、政治家人物、スキャンダル議論が主流で本質的な政策論がない。
- (7)歴史政治経済等の多数事実真相の隠蔽政策、日本の小マスコミにはまだ良心が存在だがCIA報道政策に反する行為には隠れ妨害工作、テロがある。永田町人も之を恐れる。

② **教育界の先生も生徒も総国民騙し＝「真に有能な日本人を潰す！」:**

- (1)学会研究者とも絡むが、**完全科学を隠蔽**する。宗教教育がない。真理真実に関して先生も知らない。生徒学生に教えられない。
- (2)利己主義扇動の受験体制強化で駄目化し、膨大な**無駄**、**差別化を促進**する。
- (3)大局システム設計能力を剥ぐ、小さい**専門馬鹿育成を促進**する。
- (4)エゴ親馬鹿父兄が教育現場破壊に働く。

人は情報収集と其の内容分析判断で是非を行動するのであり、従って教育恩恵は現代人にとり、極めて痛切な大問題だが、学問究極本質は**真偽判定の論理学**に要約できるのであり、記憶的知識量にこだわる必要は殊更に重視すべきでないと言うのが筆者経験である。

<だが記憶的知識量がないと出来ない商売は幾らでもある！、無学が奨励される訳でない>

むしろ超重大なのは現場の必要な問題発見能力!!、回答は誰でも良い訳だ！**問題発見法**は学校教程では皆無である。学校でこの価値が無視される事が現場能力を殺すのだ!!。学問し過ぎると「**尖らした感**」が鈍くなる人を筆者は多数見ている。「尖らした感」とは現場での「**必要**」から生じる**緊張感**であり、温室育ちでは判らない要素がある。

必要は昔から言う読み書き能力と多少の算術が出来れば、後の必要な知識は**文献、現場観察、関係者への質疑、インターネット検索**で結構収集できると言う**意欲的習慣の体得**の方だ。一度この習慣を体得すれば、年齢無関係に「何でもできる様になる」ことを保証する。

だから**読書と生の社会&人間観察習慣**は最も重要になるだろう。即ち、学校だけが教育でないと言う事です。むしろ学校をでてからだろう。

☞：今後時間があれば最小学習で最大成果を得る**方法論**を試験記述しようと思う。

[3] : 国際超憎悪集団の大問題 !

①「自分(ジュセリーノ)の予言で言う事は世界支配の少数者には既に熟知の事!!!!」。

「人類80%が死滅するが、事実は逆でそこから人類の別途な時代が始まるのだ!!!!」。

既に[2]②四角枠内で指摘した米国 CIA (悪魔的超悪事陰謀の天才集団)の大問題があった。だが CIA 自体は米国民間選抜の役人一部。問題は誰がこの組織上層にあるかだ。1972 年イタリアの私的機関ローマクラブが有名な「成長の限界」を公表、その要約文では指数関数(爆発的)成長が持続するとある時点で急激制御不能な凋落を見ると予言、1988 年米国 NASA. J. Hansen が米上院で地球温暖化事実の危機証言。1995 年 IPCC (気候変動に関する政府間協議) 報告書では仮に CO2 の 0 放出でも当面温度上昇は停止しないと警告、京都議定書は 5%削減だが実態は 50%以上削減で、自然吸収とバランスしないで濃度は上昇。既に世界各国で海面上昇被害、異常気象災害は予想以上に進行で、人類生存を賭けた試練になる・確かに素人には判りづらいし、企業家は成長停止を勧告されてもそれでは自分の首が飛ぶ。神代康隆氏^⑧の神の計画書(黙示録大予言, 1983)では人類滅亡を促進する憎悪秘密集団に言及。予言は的中するのでなく、成就させられてきた。人類世界は激しく工業化, 都市化, 近代化にあり, その構造そのものが終末論的危機を招いてると言う事。その結果として聖書予言通りに「人類と地球は滅びなければならない」とも指摘。滅亡後の霊的千年至福帝国と言う教義があると言う。だが人類滅亡促進の集団を見ると彼等は CIA がそうである様にみな無神論悪魔でないか!!!。

(1)CIA 米軍 : エイズは米陸軍フォートデトリック基地研究所の人工細菌兵器。今アフリカで猛威、民族滅亡危機の最前線!。アフリカ人は人類のアダム、イブに相当、因みにコランでは土からできたアダムを拝せよとの神命に逆らったのが火から作られた高慢差別主義の墮天使こそがサタン、「土と火」と言うのが如何にも象徴的でないだろうか!

(2)世界最大 CO2 排出国=米国ゲルマン極右スカル&ボンズ : イスラム国への無法侵略、ブッシュ大統領の秘密結社、温暖化問題では最も反動的に動いた国家の組織、国家国民は奴隷の優生貴族独裁支配思想と敵を設定しての永久戦争のドイツヘーゲル哲学。ブッシュは英国皇室とも縁戚関係にあり、ここいらが時代錯誤な世襲貴族財閥の固める没落防止同盟としての国際右翼の中樞が判るだろう。米国 CIA は彼らが戦後に創立、元々彼等はドイツ光輝結社^⑤の流れにあり、戦前はナチスにも深く関与、戦後彼らがナチス人材を米国に密輸入して再生したのが隠れナチスの CIA というのが実態、現英国皇室は元々はドイツ出身のハノーバ家、また米軍と米国軍需産業ではドイツ系結束が支配的(日高義樹氏)とも言う。意外にも米国筆頭はアングロサクソンでなく、ドイツ系である。

(3)国際フリーメソン：世襲貴族財閥の国際資本主義支配エリート集団、

秘密結社化の目的は彼ら法制度的、経済社会的世襲地位の没落防止同盟、勿論大衆を敵に回せない事から政治的に眠らせる手段としての経済物質的繁栄が演出されるが、その追及こそが自滅への道でもあるから、英米の彼らこそが物質金銭至上主義での世界市民風潮操作の大マスコミを支配演出してる。彼ら頭目は英国皇室と米国 Rockfeller 家である<両者共通してドイツ系！、その思想はゲルマン血統優生主義、そのサタン差別思想に注目>。赤間剛氏視点では彼らは有神論を偽装し、己は秘密無神論にあるとされる。ロシア共産革命裏支援も Rockfeller-Rosschild 等の米欧資本が内部団結を計る為に「外に敵を設定する」逆戦略陰謀に秘密があった。だから秘密を知るアンドロポフ-ゴルバチョフ路線がソ連を 1989 年に自主解放した。従来の共産主義は官僚独裁化悪弊で不評を買い自滅したが、だが大衆麻薬ばらまき野放図資本主義は実はより本質的危険な温暖化絶滅危機を大規模に招く。自由と社会的規制双方長所追求の政治経済制度と言う回答になると思われる。CO2 規制の如く今後は世界的協調規制が避けがたいだろう。

(4)国際キリスト-イスラム教宗教勢力？：現状筆者には良く判らない。

カソリック総本山イタリアから人類初の生存危機警告のローマクラブ=「成長の限界」報告がなされた注目される。指導者の[アウレリ.オベチィ氏](#)は事故で変死といわれる。

(5)国柱会？：もはや過去に消滅した存在に言及だが、1885 年田中智学創始の日蓮宗系右翼思想教団、日本現代史を運命づけた日中戦争策謀の石原莞爾将軍や作家宮沢賢治、2/26 青年将校の指導革命家北一輝等を輩出。石原, 宮沢, 北等は皆共通して無私の人格者だが、石原, 北の政治的失敗は崇拜体勢に恭順で天皇黒幕が読めなかった事にある<D. Bergermini, 天皇の陰謀, 現代書林, 1983、井上日召等指導の右翼テロで反対勢力を封殺してファシズム完成>。日中侵略戦争開始こそが米国の日本占領現体勢出発点。宮沢は 1932 年作品グスコープドリの伝記中で火山噴火 CO2 が地球温度上昇を記述。当時は逆の農作物冷害が大問題にあったのだが、

- ・ 1896 年アレニウスが[二酸化炭素放出で地球が温暖化](#)するという最初の計算を発表・

②人類にあり得る二つの選択肢：

「1943 年人類 80%が死滅するが、事実は逆でそこから人類の別途な時代が始まるのだ!!!!」。果たしてこの一言の意味を何と解釈すべきでしょうか？！

[4]:我々日本人内部にある弱点、そして強化すべき利点を考える！.

①**目的は生活、手段の目先経済に囚われな、大局優先をまず考える!!.**

日本が凋落する最大理由＝「特に最近の日本人は自分利得保身しか考えない」.

(1)日本は思想、制度システム転換が出来ない！もはや従来型成長追及経済は終わり！

時代は常に推移変化して行く。「一度うまく行くとひたすらその路線に固執して、方向大転換が出来ないのが日本人最大欠陥、破綻を直に見ないまで決断できない破滅的愚。

この命題を逆転するのです。単純明白を具現化したシステムデザイン基礎は存在します。未来の問題は理論だけでしか推し量れない。確かに推論、論理解析となれば前提となる知識とそれらを展開して分析合成する高度能力が要求される。企業や特定組織問題ならば、側近集団の解析結果に基づき責任者の独断決済も可能になる。「だが事、政治だけは全国民総意に基づき国会議員、更にその多数決である事だけが決済できる!!!」
従って日本国民総意の判断決断能力に否定的見解の集団がファシズムを志向してしまう一理由がそこにあるのだ。日本での総意は皆が己利権に囚われ、大局利益判断決断が不可能であるとするならば、日本の自由は消滅し、破綻が間違いなく来るだろう。

(2)目先問題に囚われるな！常に「**大局の中での問題優先度順位**」に配慮せよ！

専門馬鹿支配が日本を滅ぼす、責任ある判断は一般家だけができる！現在目先問題に「**\$ 札過剰流通と輸入資源高騰化の大問題**」がぶら下がってる。実はこれは目先問題などでない！.日本人生活致命傷になりかねない超長期大問題!!!。農漁林資源業再生と電力エネルギー CO2 劇的削減法、資源循環型に早急大転換しないと**地球大危機**になる。

もはや従来型飽食経済は終わり！、最低度生存生活への「**生存資源環境 確保の発想大転換だけが必須!!**。通貨資産だけに目が眩んだ経済は破綻する、

もはや“札”が役に立たなくなる、折角の蓄財がパーになる石油穀物等の資源インフレ時代に突入する可能性がある！

戦後米国の経済文化を世界史スケールで見れば、**極端な物資消耗肥大経済**、其の付けが CO2 温暖化危機進行、アメ車といえばガソリンがぶ飲みの上に鉄道輸送を嫌い、大型高速道路での大規模車列、しかも京都議定書不参加での世界最大 CO2 排出国、この米国の麻薬経済文化に世界が習えだから**CO2 温暖化危機進行は意図的に作られた**のである。気候危機はまず**生活基盤&農産物生産に打撃**、オーストラリアは2002年以來、1000年に一度の大規模旱魃といわれ、農業崩壊が進行中と言う。アフリカでも旱魃農業破壊で民族絶滅危機、バングラデッシュは水没で国家破滅寸前、これらの意味をとくと考えるべし。

② 具体的目標<上記世界危機進行を先読みすれば自ずと国家戦略は決まる！>:

相応の道具用意と習熟訓練さえ積みば、皆ができるようになる!!

しかし本サイトを真面目に読まれた諸氏は未来を推し量るあの論理、理論と言う物が少なくとも、その大局構造がA→Bの結果原因の査定の集合にある事の意外にも単純簡明さに気が付いたろう<意思決定の論理>。そうである！、戦後の皆は本当の科学教育本質の単純簡明を知らされてなかったのだ！。筆者は過剰工業化の危険性と資源問題重視姿勢を経済回路網力学(1998)の中で力説した。それに先立つ1990年、物理過程の不可逆性に絡んで地球閉鎖系と工業化エントロピー破滅問題に言及した(量子確率過程力学)。だが以後の突っ込みがなかったのは痛恨の極み。時代は正に温暖化問題が生存資源危機になる事を直に見えるまでの時代に進行してしまってる現実がある事だ!

① 工業商業化で過去成功、其の間農林水産資源産業を潰す、今其のしっぺ返しが始まる!

\$ 決済の石油、穀物を圧倒的に海外依存の今、米国内大規模負債問題で大量発行された \$ 札幅下落、しかも石油穀物市場への大規模投機で価格高騰の2重苦境、現代文明弱点一つは石油漬けだから、一度之が価格高騰すると全物価に大影響、しかも生活優先順位の高い物資高騰化だから生活苦の引き金になる。本来其の需給が停止すると即座に危機化する石油穀物等は別名、**戦略物資**とも言われる。米国建国時代、先住民インディアン抵抗に会ったアングロサクソン移民が取った手段が彼らの食糧野牛の絶滅策は有名、アジア優等生と言われるシンガポール、農業は全く省みられない。ベトナム戦争では豊かな南洋森林破壊の為に人類最強ダイオキシンが大量散布、之は広島長崎-アウシュビツに並ぶ残虐反人道行為、生存必須の自然資源環境破壊工作の意味する所を考えるべし。

「日本エネルギー自給率は5%、食糧は39%だから戦後自民政策が自立放棄が判る!」。

かような事は歴史の偶然などとする人は世界真相を何も判ってない無知者、日本は資源産業潰しと引き換えに米市場提供での工業化で経済成長したが、之は米国上層の陰謀、**戦後最大CIA 政権小泉時代**の北海道に代表される**地場産業潰し**等の経緯を今一度検証されたし。CIA 背後に居るブッシュ-英国皇室等の世襲既成権力の本質は**悪魔主義**、「国家国民は少数優生貴族の奴隷」と言う超時代錯誤にあるのだ!。現状日本は悪魔支配国家!!!、**悪魔は「逆さま」で人を大規模に騙す!!!**。元来島国育ちの外界知らず、戦後の平和ボケで現状ではまさかだろうが「全ての順逆誤動作を解除しないと破滅する!」。平和ボケ日本人には想像を絶する彼らは「平和は不安でいたたまれない、戦争が起こるとホットするとか、講和の時代は歴史の空白ページ、この退屈さは人類に相応しくないなどと真面目に考える逆さまぶり」を知る日本人が少ない事は極めて危険な事なのだ。日本人常識では危険は回避すべき事だが、彼にはこの上ないスリルであり、それこそが9/11 自作自演テロでアフガンイラク無謀放埒侵攻を生んだ。日本人常識では狂気と思える長期大規模陰謀こそが彼らをエンジン全開にする最大関心事になるのである。

② **金を配る事よりも物を配れる国家に大転換しないと国民生活破綻国家に成り下がる！**

- (1) **高学歴高地位者ほど発想転換ができず、既成知識-情報(米国製)にべったり依存する！**
既成技術習熟者ほどに、既成技能知識-情報と既成利権にべったり固執する！

彼らは日本の高所得層に属し、長期保守政権恩恵にもあったので、この甘みが簡単にはやめられない。だがそれは畏だった事は以上で証明した通り。彼らは日本支配層にあり、己責任と使命を今一度検証されたし。自分の過去成功を否定する事ほど難しい事はない。長年経験を捨て、新境地選択は躊躇があろう、だがこれができないと破綻を間じかに見るまで動かず、敗退が決定してしまう。明治維新、第二次大戦敗戦といずれも近代日本は外来勢力での体制変革経験しかない。**最後は自力独立変革しかないのです**。幸い現代日本国民は高等教育恩恵にあり、真理核心ほどに単純である。だから若手ならば新規技能習得もさして困難とは見られない。問題は権力地位にある古参層の認識次第であろう。

ぶちまけた話にすればどの国でも一般国民関心は自分家庭と職場程度で、世界の裏真相などには程遠いのが現実、従って一国命運は上記の高学歴熟練者等少数エリートの能力見識に懸る。現状日本政治実力が低いのは彼らエリートの責任になろう。

- (a) **地方産業代表の国土潰しの道路建設公共事業依存はやめろ、**

民族農業大転換移動を計るべし！<国際価格高騰が有利に働く！>。

もう石油依存車依存の幹線高速道路時代は終わった(次は高効率鉄道輸送再開発)、次はかつての大緑地山野河川等であった所のセメントアスファルトを引剥がしてでも畑耕作増大開発一再開発の**農業土木**に大転換する。もう一つは**地下利用土木市場**、

- (b) **米国金融大破綻で従来の金融投資はお終い、**

もう従来の米国主導世界経済時代がわる事を認めたがらない専門家が圧倒的、

今後は巨額資産投資先を自国、海外の資源産業、資源循環技術投資への大転換。

今後\$立て資産下落、\$立て輸入決済高騰で全く不利になる。日本円資産は上記の農業資源産業投資に大転換する。でないと金の有効な最後の使い道を誤る。預貯金年金等での紙資産蓄財は最もインフレで馬鹿を見る時代になる。

- (c) **株の資産運用はもう大馬鹿、米国実情を知れば大局で株価が上がる材料はない、**

1929世界恐慌時代と違う一点は空売り技術があるから急下落がないだけ、

米国行き詰まりはサブプライム問題だけでない。本質はここ数年の米景気は

今の詐欺まがいの作られた住宅景気と同じくでたらめ陰謀のアフガンイラク戦争景気、全ては最後に大借金あつての景気浮揚策、今後また同じ詐欺がやれると思うかです。

結局最後の付けは\$札爆発的印刷でごまかすしかない。其の結果大インフレと金融機関等に配給された札が行き場を石油穀物市場に向かうしかなかったと言う実情。実情として経済大問題は\$札大量発行の方であつて株価でない事だ。

③ 温暖化危機は作為による超陰謀、人類存続を賭けた闘いにならざろう得ない！

「自分(ジュセリーノ)の予言で言う事は世界支配の少数者には既に熟知の事!!!!」。
「人類80%が死滅するが、事実は逆でそこから人類の別途な時代が始まるのだ!!!!」。

- (1) 神代康隆氏⁸⁾の説では、聖書は旧約創世記での人類の神への裏切り(禁止された知恵の実を悪魔蛇の誘惑に乗って食しての樂園追放)から、新約ヨハネ黙示録での人類終末予言までの一貫性を指摘してるが、筆者も同意できる。要するに人類史は悪魔誘惑に負けての「**神反逆の歴史**」である事になる。人間は欲望ばかりは異常肥大だが、実は其の知恵は神の完全性に比して全くの不完全、其の不完全さこそが現代経済欲望肥大結果としての**CO2温暖化絶滅危機**こそは正に聖書脚本通りの**最終審判**への人類史になる。
- (2) では人類は全く神反逆だったのか？。ちなみ**カソリック**総本山のあるイタリアから人類初の経済肥大破綻警告書＝**ローマ報告**(成長の限界)が発せられた事は今にしてみれば非常に意義深い。即ち憎悪集団悪魔陰謀を察知する**救済慈愛集団**の存在も肯定できる。
- (3) かつて加えて同じカソリック教徒**ジュッセルノー師**の超常予言である！、彼の最大懸念こそは温暖化人類絶滅危機、彼は神の道への復帰を説くは余りに必然。
- (4) 本サイト最初項目主題が**サタン問題**、筆者は之をコラールから読み解いた。**イスラム教**の元はユダヤ教、旧約はイスラム教徒にも聖書である。小室直樹氏によれば同教強さは神の下の平等と信者連帯を解く教義の判り易さだと言う。筆者は之も肯定できる。仏教では**法華教日蓮宗**(オリジナル)がこの思想に最も類似。国柱会の例如く結果敗北だが、近代日本史に於いて政治的に最も影響したのが日蓮宗。戦後創価学会は裏切り者。現在の日本仏教会にこの世界問題に真正面から挑む勢力が見えないのは残念。
- (5) 上記(1)(2)(3)(4)から、我々の選択できる道は明らかと言える。

温暖化絶滅危機にしても世界が一つ真実を確信し、
一つに大同団結行動できれば、克服可能であるのも事実!!。
あきらめれば自から敗北です。

—参考文献—

- (1)倉前盛通、悪の論理、日本工業新聞社、1977。 パンセの謀略理論言及がある。
- (2)藤原肇、小泉純一郎と日本の病理、2005。
- (3)山川暁夫、CIA、教育者、1978。
占領下人脈に始まるCIAの日本裏支配の実像。
- (4)森川哲郎、戦後史、アメリカ謀略の謎、日本文芸社、1972。
- (5)K. Millegan & A. Sutton、闇の権力。スカル&ボンズ、徳間書店、2002。
CIA創立に係るドイツコネの米国極右勢力の paper clipp 作戦等の歴史と思想(敵を設定しての永久戦争とか、国家国民は独裁優生貴族の奴隷のヘーゲル哲学)等に詳しい。
- (6)William. Blum、益岡賢訳、アメリカの国家犯罪全書、作品社、2003。
中南米、アジア、世界各国での悪魔所業総目録。
- (7)佐藤朝泰、閨閥、立風書房、1985。 天皇家筆頭とする戦後日本の既成権力。
- (8)神代康隆、神の計画書、黙示録大予言、学研、1983。
重要基礎文献、人類滅亡を計る憎悪動機秘密結社。
- (9)赤間剛、神々の陰謀 I II III、時の経済社、1984、1985、1985。
没落防止同盟の少数世襲貴族財閥が裏表で支配する資本主義インタナショナルの実態。
- (10)B. グロス、フレンドリィファシズム、NHK 出版、
「危機を自ら演出、それを好機に換える技術」。
- (11)矢部武、人種差別の帝国、光文社、2004。 没落白人の有色人種憎悪問題。
- (12)馬野周二、藤原肇、日本の危険<日米対決の深層>、東明社、1986。
「日本の所得構造を top heavy せよ」の米国ベーカー国務長官発言。
- (13)小山内宏、見えない政府、the CIA、ベストブック社、1976。
国民離反感情を形成する為のCIA革新政権転覆謀略想定ドラマ。
- (14)立花隆、週刊文春「オームの深い闇」、文芸春秋社、1996?。
- (15)森村英一、悪魔の飽食、光文社、1983。
戦後の日本医学会にも米国紐の彼らが巢食った(エイズの旧緑十字等)。
- (16)D. Bergermini、飯田もも訳、天皇の陰謀、現代書林、1983>
「敗戦よりも革命が恐ろしい<近衛文麿>」、戦争は天皇が決断した。
- (17)Jucelino Nobrega da Luz、山川栄一訳、ジュセリーノ未来予知ノート、
ソフトバンク クリエティブ、2007。
- (18)マリオ.エンジオ著、山川栄一訳、未来からの警告、たま出版、2007。
上記(16)の詳細解説。**温暖化破滅危機の最終警告!!!**
- (19)小室直樹、日本人の為のイスラム原論、集英社、2002

付録1: サタン国米国経済本質と世界の成り行き経済力学のプログラム破綻:

- ①基本動機: 世界を物質快樂主義の経済繁栄で誘って地獄へ。
- ②富技術暴力至上主義=経済主導(経済大国)と軍事補完政策(軍需産業と軍 CIA 支配国家):
- ③世界経済主導の方法(悪魔の誘惑の騙し詐欺<不完全シナリオ>):

①大規模市場を背景に新技術開発で経済成長一途路線(世界に向けた物質繁栄飾り窓国)

②経済成長で通貨資産増大を目論む金融動態:

(1)経済成長始動では負債(新株発行)が先行, 経済下降では必ず金融破綻へ。

米市場を開放し、物資石油輸入で海外国を黒字化、其の余剰資産を米国が吸い上げ。

世界同時経済成長路線、産油国、日本中国インド等アジア、南米、ロシア諸国成長。

(2)経済成長期間では負債償還、配当が順調に行く。しかし同時に負債は常時増加にある。

(3)無限市場はあり得ない。成長停止が一度起こると赤字化、負債破綻が発生。

(4)融資負債の多重連鎖が存在して、金融危機(サブプライム)、

③データラメ戦争経済好景気策と国家財政赤字巨額累積化:

アフガンイラク戦争は全くのでっち上げ。之で長年冷や飯にあった米軍需産業が再生、かくて一時しのぎの戦争景気がブッシュ政権下で実現、世界も之に踊った次第。

だが其の付けは巨額な財政赤字へ、米政府は医療社会保障基金でも超巨額債務にある。

④金融危機での機軸通貨\$の中央銀行爆刷発行インフレ、(不完全シナリオの決着先)。

長期ズサンCO2野放図策と温暖化危機急迫による資源危機のWシナリオ。

①大元の住宅ローン債務=60兆規模だが、債務融資の多重連鎖が存在し、規模はより大きい。

米国以外の黒字国の国際的連鎖も大型で絡んでる。米不況下では失業増になり、住宅以外のローン破綻も増大する。当然企業倒産に絡んでの負債も発生。金融債務総計1500兆。非金融民間債務総計1000兆円。目安になる米GDP=1500兆。

②政府は元より累積赤字を抱えてたが戦争債権で一層米財政赤字、1000兆円規模。

③政府保証の医療料介護保険基金債務は支払いと同期してより危機的(6000兆円規模)。

④対外債務は1500兆円規模、日本の米債権総額は200兆円規模。

⑤要するにまとも償還できる金額でない、となればどうなるか! 米国は輪転機を回してひたすらお札をする以外にない。当然将来的にはハイパインフレになるだろう。だからもう\$札は資産にならない、\$で決済すると飛んだ火傷になる。

⑥更に世界的天候異常進行と食糧産品高騰化が数年以内に待ち受けるだろう。

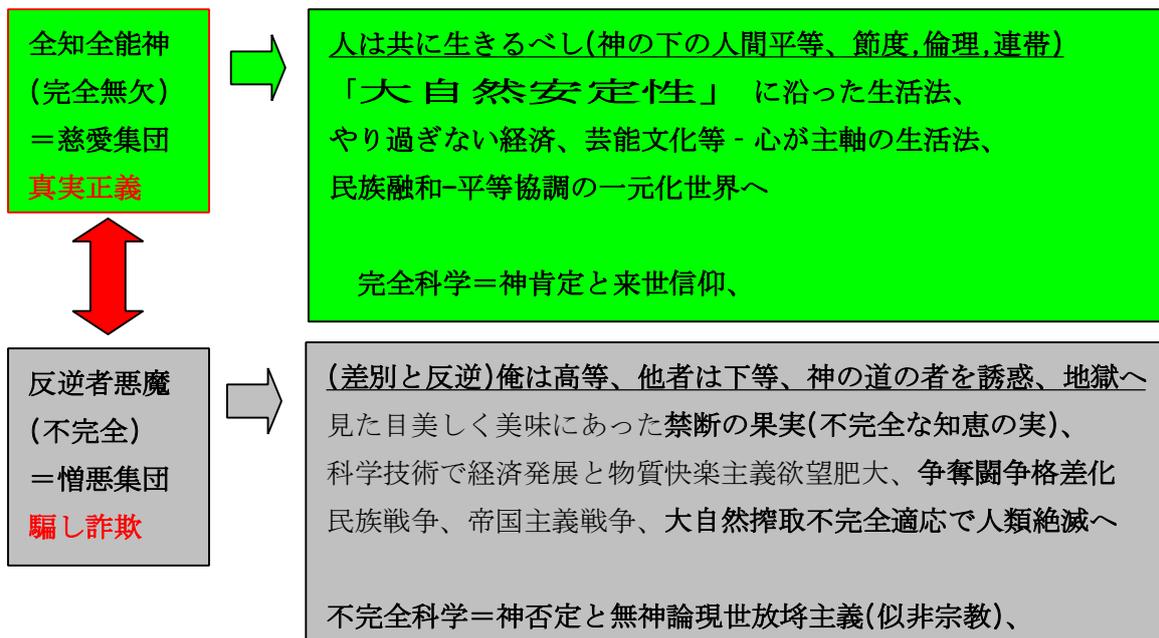
⑤「でっち上げ戦争好景気、住宅ブームのサブプライムいずれも詐欺経済、米国は既に手詰まりで次ぎの手がない!、之こそが数年内に止めになるだろう、

⑥2009年米国新大統領政府下では米国(世界も)は大きく変化せざろうえない。

世界経済軍事覇権主義は数年内に破綻、正常ならば普通の国家にならざろうえない。

この事は日本にはかかってない自立化の最後の機会と見られる。但しヒラリー-大統領では外見はリベラルだが前大統領ビル・クリントンがRockefeller家の隠し子=米国既成権力なので日本には難しいだろう。

付録2：本報告趣旨要約図解(人類はいずれを選択するか?、最後の審判!)：



付録3：来世から見て、人類が絶滅せねばならない理由があるか？：

不条理にも不幸な人は多数居る、彼らからすれば現世は潰れても致し方ない地獄であろう。現世に恨みを残して不幸の下に死んだ人も多数だろう。如何なる世界を築いたとしても決して人の不幸が消滅するとは思われない。ならばこの世の幸はまやかして地獄が本性なのだろうか?! 最も危険なのは自分ら類似意外の民族存在を忌避する憎悪集団! 異なる民族が共に生きる事を忌避する傲慢病のサタン勢力である!!

この世は現世のみでない!、来世がある事は世界各地での過去現在の多数伝承等から否定しがたい。現代物理学見地からも真空世界が其の可能性を秘める事はこの講座で繰り返し証明したはずである。其の事実を持って筆者は神仏否定を不完全科学、肯定のみが完全科学と定義した。である事情に於いて来世の人々は現世を何と思うのか。バリ島はかつて最も幸福な島だった。人々は自然の幸と芸術に恵まれ楽園を形成したが、同時に彼等は先祖霊を最も篤く祭る信心深い民族でもあった。現代現世人は来世を忘れ傲慢に生きるが、このバリ島人の生き方を見た時、人類は来世霊への礼儀祈りを回復し、深く懺悔を持って自省せねばならないかと考える。それ以上の深い問題に関しては専門宗教者に伺って頂きたい。

付録4：神ともあろう者がなぜ、悪魔も創造したのか?! 回答は肯定否定の論理。

光あらば闇あり、闇なければ光もなし、善あらば悪あり、悪魔なければ天使もなし、従って**悪魔問題**は聖書冒頭から最後まで主題にある。神も一番心砕いた大問題。